

終連報内文一九三号

卷連絡官事務官時局

担任事務官涉外課

昭和三、五、一九

情報

普通

G H Q との連絡

五月十五日

一 沖繩人送還に關し、ハーミス中佐よりの眞向に於て帝國政府はナク共二十日間位の余裕を以て送還命令の發せられることを希望すと述べ

二 ホワイト少佐より若く未得れば米軍上陸が沖繩に於り、台湾人の數を調查あり度しとの依頼を受く。開始以降沖繩より台湾に送還せる台湾人送還の數二千名(ア)と。

三 塙添より引揚は概ね六月一日迄に完了の予定。青島に於けるは残留日本人人(約三千名)の処置を待ち、六月中に一度配船をし

四 ハウエル大佐に於て日本側に於て入手せる情報に依れば最近朝鮮より客航帰日する朝鮮人多く處(鉄道側情報に依れば一日一ロロロ人に上り)とあり、之を拘束送還する法規日本に無手為手を下す状況なりと述べたるにハ、大佐は司令部(これは朝鮮や三十五軍團に於て取締りを強化すべき事)を要求(得た)も日本側に於ては日本政府のあります

事なり

但一日中政府に於て現地より正確なる情報を

強制送還

を命ずる旨指揮官は之に於ては之に付する軍事的命令發出方考慮す。し
べく軍事的命令は其基づき指揮官は指揮す。譯には行かずと述べ居たり。

五、受入港

滞留人員員左の通り

博多

十二日

十三日

十四日

十五日

鹿児島

一、九四八

三、七三七

仙崎

四、三三三

一、七

佐世保

一、六四九

三、一九四

浦賀

四、三三三

一、七

舞鶴

四、八

七、五四

名古屋

四、三三三

一、五

三、浦賀のアレラ
新嘉^ノ着

死着^ノ着

一、九四八

三、新疑似患者五(總計八)

二、九三